

平成22年度 事業報告書

平成22年4月1日 から 平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人 I F E

1 事業の成果

- 1 事業については、平成22年7月に契約満了となった旧日本語教師2名と交代し、新たに2名の日本語教師を派遣することが出来た。現日本語教師2名は、日本に興味を持っているベナン人に対して無料で日本語教育を行うと共に、日本文化を広めている。
- 2 事業については、ベナン共和国公認の I F E 財団と提携し、ベナンにある6つの小学校の教師に対して相談・指導を行うと共に、ベナン共和国の教育省と協力し、ベナンの初等教育の発展に尽力している。また、I F E 財団はベナン政府の諮問機関である教育に関わる会議に出席し、義務教育の無料化を訴え、小学校の無料化を実現し、更に中学校の無料化を目指している。
- 3 事業については、ベナン共和国公認の I F E 財団と提携し、ベナン共和国各地の現地調査をすると共に、ベナン政府に対して、医療・福祉に関する助言を行っている。また、当法人が現地に設立した6つの小学校において給食を実施した。
- 4 事業については、当法人において、現地の観光情報を担当しているスタッフが『ベナンへ行こうよ 西アフリカ・ベナン共和国観光ガイドブック』を販売した。
- 5 事業については、ベナン共和国にある日本語学校で学習していた留学生について、それぞれの専門分野を学ばせるべく、日本の大学、大学院、専門学校等に入学させる事が出来た。
- 6 事業については、現地の日本語教師から得た情報をHPなどで公開し、講演会等も開催して現地の状況を多くの日本の方々に伝えることが出来た。
- 7 事業については、井戸を必要とする所を現地調査して回り、現地の住人の意見を聞き、ベナン政府への助言を行った。また、修理、補修も行った。
- 8 事業については、現地調査をし、学校を必要としているところの優先順位につき、ベナン政府に対し、助言をした。

「その他の事業」について、

- 2 事業については、講演会や各種イベントにて、ガイドブックの販売を行った。
- ② 事業については、現地調査をもとに、ベナンに関する観光情報をまとめた。
- 3 事業については、活動を行わなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①アジア・アフリカでの日本語教育普及事業	日本から2名の日本語教師をベナンに派遣し、ベナンでの日本語教育の継続をした。	通年	ベナン	7	ベナン人 不特定多数	571
②アジア・アフリカでの日本文化及び日本事情紹介事業	ベナンの日本語学校及び、ベナンで開催される各イベントにて、日本語教師と日本語学校学習者が協力して日本の文化を紹介した。	通年	ベナン	7	ベナン人 不特定多数	321
③アフリカ諸国の教員養成事業	ベナンで建設した6つの小学校において、教師への指導を行った。	通年	ベナン	1	ベナン人 不特定多数	107
④アジア・アフリカ諸国の医療・福祉に係わる教育研修事業	ベナンで建設した4つの小学校において、給食を実施した。また、給食に従事するスタッフの健康管理を行った。	通年	ベナン	7	ベナン人 不特定多数	12,333
⑤アフリカ諸国に関わる出版物発行事業	現地視察を通じ、ベナンの観光情報を纏め、ガイドブックの更新を行った。	通年	日本	1	日本人 不特定多数	0
⑥アジア・アフリカ諸国における技術研修生派遣事業	ベナンの日本語学校の2名の学習者を技術研修生として日本の牧畜企業に送った。また、1名の留学生を招致した。	通年	ベナン 日本	7	ベナン人 3名	214
⑦アフリカ諸国に関わる調査研究、情報収集及び提供事業	ベナンでの現地調査をもとに、日本各地で講演会を行い、ベナン及びアフリカ諸国の現状を伝えた。	通年	日本	7	日本人 不特定多数	321
⑧アフリカ諸国における井戸掘り事業	ベナンにおいて、5ヶ所に井戸を掘った。また、各地の井戸の修繕も行った。	通年	ベナン	7	ベナン人 不特定多数	7,937
⑨アフリカ諸国における学校建設事業	ベナンにおいて各小学校の現地調査を行い、また、次に建設する場所を探した。	通年	ベナン	3	ベナン人 不特定多数	843

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
①物品販売事業	講演会や各種イベントにて、ガイドブックの販売を行った。	通年	日本	3	22
②アジア・アフリカ諸国の観光推進事業	ベナンのガイドブックを発売し、日本人にベナンの観光情報を周知した。	通年	日本	2	0
③広告宣伝事業	当該事業は行っていない。	-	-	-	0